

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

2023年8月10日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社カナエ

3. 認定事業適応計画の実施期間

2023年8月～2025年10月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

2015年のパリ協定以後、国際的に気候変動対応がより加速しており、気候変動対応を中心に環境リスクへの積極的な対応が企業評価に反映されるようになっております。当社においてもこうした流れに対応し、社会的責任を果たすべく、生産効率向上を含めた省エネルギー活動の推進等で付加価値の創出と環境負荷低減を両立させていきます。

この計画のうち令和6年度においては、資産の投資状況は、受託品専用包装設備およびDFS包装機、NA包装機の取得が完了し、当初計画分はすべて取得しました。神戸工場および栃木工場のLED化工事は、計画通り実施し、電力使用量削減に貢献しております。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

炭素生産性向上率は、7.9%となり目標未達となりました。導入した生産設備による売上が予測を下回った事と工場は繁忙であるにもかかわらず、利益率の低い製品の割合が多かったため、消費電力が多くなってしまったわりに付加価値額が伸びなかったことが主な要因となっております。

そこで目標年度である今年度は、生産設備の更新による生産効率向上の取り組みを一層進める一方、空冷チラーやボイラー等の更新による炭素排出量抑制の取り組みを進めることで、炭素生産性向上率は計画値に達する見込みです。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上指標については、2023年度は有利子負債/CFが▲7.7倍となり、経常収支比率が109.7%となりました。

（4）実施した事業適応計画の内容

令和6年度は、従来の機械より効率の高い医薬品・化粧品包装設備299百万円を取得し、それぞれ生産を開始いたしました。